

# かとり 議会だより

第9号

平成20年5月15日

発行 香取市議会  
編集 議会報編集特別委員会

## 本号の概要

- ☆市政のここがききたい……P 2～P 5
- ☆予算審査特別委員会から……P 5～P 6
- ☆常任委員会の審査から……P 6～P 7
- ☆三つの意見書を政府関係機関に提出  
しました……P 7
- ☆選任された各委員会委員・各組合議  
会議員……P 7～P 8
- ☆上程議案等議決結果……P 8

〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127 電話 0478(50)1217 FAX 0478(54)1882

## 3月定例会

# 20年度予算などの議案等を可決・同意

## 議長に堀越 博議員 副議長に伊藤友則議員を選出

平成20年3月定例会は、2月27日（水）から3月19日（水）までの22日間にわたって開かれました。本定例会には、一般会計27.2億3千万円（対前年度比3億6千万円増・伸び率1.3%）全会計の予算合計額48.9億2018万2千円（対前年度比51億763万6千円減・伸び率-9.5%の減）となる平成20年度予算議案13件を含む議案63件が提出され、いずれも原案のとおり可決・同意されました。

今期定例会は3月27日に招集され、開会後、会期を3月19日までの22日間と決定。その後、議員吉川昭治君の各会計予算など、議案第1号

から第54号、報告第1号、諮問第1号から第3号について、の提案理由説明が行われ、決されました。

次に、木内誠議長、林幸安副議長の辞職許可に伴う後任の選挙が行われ、議長に堀越博議員が、副議長に伊藤友則議員が当選しました。続いて、議会運営委員会・常任委員会委員の選任、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙、各種協議会委員の選出が行われました。

29日は初めに、平成20年度の一般会計、各特別会計及び企業会計予算にかかわる議案について「の発議（第1号）」が5名の議員から提出され可決されました。

次に、木内誠議長、林幸安副議長の辞職許可に伴う後任の選挙が行われ、議長に堀越博議員が、副議長に伊藤友則議員が当選しました。続いて、議会運営委員会・常任委員会委員の選任、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙、各種協議会委員の選出が行われました。



香取神宮御鎮座2650年記念奉祝行事（舞楽）

### 3月定例会の日程

- 27日（水） 本会議
- 29日（金） 本会議
- 3日（月） 予算審査特別委員会
- 4日（火） 予算審査特別委員会
- 5日（水） 予算審査特別委員会
- 7日（金） 総務企画常任委員会  
福祉環境常任委員会
- 10日（月） 建設常任委員会  
経済教育常任委員会
- 12日（水） 本会議（一般質問）
- 13日（木） 本会議（一般質問）  
総務企画常任委員会
- 19日（水） 本会議

19日は初めに、議案第1号から第13号を議題とし、新年度予算について予算審査特別委員長から委員会における審査内容・結果を報告し、討論の後、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決されました。（予算審査特別委員長報告の主な質疑等の要旨を5・6項に掲載）

また、議案第23号から第55号について各常任委員長から委員会における審査内容・結果が報告され、討論の後、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決されました。

次に、請願第20号外78件、第22号外78件、第29号、陳情第24号を議題とし、各常任委員

### 小見川社会福祉センター・なのはな苑デイサービスセンターの指定管理者の指定を可決

12日は4名の議員、13日は5名の議員が市政に関する一般質問を行いました。

次に、追加議案第56号、第57号の人事案件を議題とし、市長の提案理由説明の後、所定の手続きを省略し採決の結果、原案のとおり同意されました。



**堀越 博**  
議長



**伊藤友則**  
副議長

**就任のごあいさつ**

香取市も合併後二年が経過いたしますが、依然として厳しい財政事情の中、人口減少と急速に進む少子高齢化、地方分権の推進などさまざまな課題に直面しております。

本市議会といたしましては、行政のチェック機能としての役割をしっかりと果たしながら、市民の皆様が安心して住むことができ、元氣と笑顔があふれるまちづくりを目指し、香取市の発展のために全力で取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



# 一般質問

## 市政のついでがきたい。

一般質問は、市長などに市政全般について疑問点や方針などをたずめます。

3月定例会市議会では9人の議員が質問に立ちました。議会だよりに掲載されている内容は、会議録を抜粋したものです。なお、会議録は市立図書館・県立図書館でご覧いただけます。

### 香取市として、生涯学習に対する取り組みは

鈴木和彦 議員

**問** 少子高齢化の進む中で、生涯学習が果たす役割は非常に大きいものがある。

特に家庭の主婦や、会社を退職された方、また、高齢者等の方が、自分の趣味などを活かした各種生涯学習の教室に入り、余暇の一環として楽しんでる。

香取市としての今後における生涯学習の取り組みはどのようなか。

**答** 地域が歩んできた歴史、実施してきた事業内容を踏まえながら、事業の内容・方法等について検討し、いつでもどこでもだれでもが学べる、よりよい生涯学習となるよう



生涯学習陶芸教室 (山田区)

**問** 昨年11月水郷団地水道工事騒音での健康被害事件で宇井市長は香取市に負は無い一点張りだったが工事契約によ

れば第三者との間に於いて紛争を生じた場合においては、香取市と工事受注者が協力してその処理解決に当たるもの

### 水郷団地水道工事による健康被害事件で誠意なし

吉川昭治 議員

に、自力をつけて行えるように、自力をつけて行えるよう

を自らの手で継続できるように、自力をつけて行えるよう

### 文化財に対する取り組みは

鈴木和彦 議員

**問** 香取市は歴史的に見ても貴重な文化財の宝庫と思う。文化財は祖先が築いてきた大切な財産である。

文化財は旧市・旧町で指定された文化財を、香取市の文化財として指定していると思うが、香取市としての文化財行政に対する取り組みはどのようなか。

**答** 市指定文化財の調査は今年度に栗源・山田区、来年度に小見川区を予定、重要遺跡調査は、香取神宮や伊能忠敬旧宅跡の発掘調査を実施中、

来年度以降は良文貝塚や油田野馬込跡の発掘調査を予定している。また、有形文化財の保護・修理や無形文化財の保存・育成については、所有者と協議し、市独自の助成事業を実施している。



休館されている小見川文化会館

最近約8億円も減額されそうに困っていること。これでは選挙公約違反になりませんかでしょうか。

**答** 一般財源の10%を農業予算にする思いは非常に強いが、適正な市民サービスの確保に向けた予算措置に努める中で、今後も農業予算について目標に向けて取り組みたい。

### 小見川区に文化センターを

宇井正一 議員

### 緑豊かな香取市を残土捨て場にするな

宇井正一 議員

**問** 山倉地区に、千葉県との約束を破って残土を不法に投棄している処分場があります。残土条例の改定で行政指導を強めよ。

**答** 今日に至るまでに複雑な経緯をたどっており、指導が困難な要素も含まれているが、今後とも県との連携を図りつつ、埋め立て行為について指導したい。

### 政府の減反政策は「作る自由・売る自由」に反する

宇井正一 議員

**問** 政府は、生産者米価を引き下げながら、平成20年度は減反を強制的に押し進めようとしています。香取市は農業が基本であり、減反は地域産業の盛衰に大きな影響をおよぼします。国の減反政策に対して市はどう対応するのか。

**答** JA佐原、JAかとり、集荷業者も含めて飼料米の種子確保のため、全農から手当てをいただきながら転作実施を考えている。また、緊急対

各議会で相互に承認された小見川区に文化会館を建設するという案件は区民が待ちこがれている。速やかに建設されるが当然だと史料されるがいかがか。



農地・水・環境保全パンフレット

**問** 農機具・施設の共同利用に対する市独自の助成制度は多くの団体が活用できるようにすべきではないか。

**答** 農家5戸以上で組織し、耕地面積10畝以上で機械や施設の整備を行う場合、その事業費の3分の1を補助、上限を一事業主体300万円と考えている。

### 栗源小の統合計画の具体案を早急に示してください

宇井正一 議員

**問** 香取市の小中学校の統廃

**答** 香取市の面積が広大なことや人口密度を考慮しつつ、地理的な観点や歴史的な背景を踏まえ、適正規模とあわせて総合的に検討したい。平成20年度に学校、P、A、地域住民等による準備委員会を設置し、具体的な統合準備事務作業の調整を行う予定である。

市議会を傍聴して見ませんか。  
次の定例会は6月に開催されます。  
日程などのお問い合わせは議会事務局まで  
Tel 50-1217



### 香取市の道路建設計画と 道路特定財源について

小川春雄 議員

**問** 山田中のプール使用ができれば、改修工事を検討すべきではないのか。  
**答** 現在、プールの改修計画である。

**問** 地方の道路建設整備が促進されてきたという香取市の、道路特定財源の予算額と市の平成20年度の道路建設計画とその予算について。  
**答** 道路特定財源の影響範囲額は、9億9910万円である。道路特定財源を充当する事業のうち道路維持事業、道路新設改良事業、新規個別事業、橋梁新設改良費等の道路整備関係で8億4746万5千円である。

### 通学路について

**問** 学童の通学路の危険といわれている所の整備（道路工事）の進捗状況はどうか。  
**答** 防犯灯・「通学路注意」看板の設置、ガードレールやガードパイプ、転落防止柵の設置をした。

### 防災（地震）対策について

**問** 香取市の地震に対する考え方とその対策について。  
**答** 県は、地下構造調査の結果、県内には活断層は確認されず、活断層による直下型の



市道小見川109号線(下飯田地先)道路改良箇所

地震が発生する可能性は極めて低いという。こうした県の防災計画をもとに、香取市防災計画を策定中である。

**問** 小中学校を中心に耐震化が進められているが、市の公共施設の耐震化推進状況はどうなっているのか。  
**答** 学校施設は、8棟の耐震化が終了。現在、22棟が残っている。平成25年までに耐震補強や改築による耐震化を図る予定である。

**問** 埋立地や傾斜地等を宅地造成した所などの地震による液状化現象が起こる可能性があるのか。また、このような所にある、一般住宅等の地震対策はどうなっているのか。  
**答** 今回、県が指定した土地災害警戒区域等は、佐原区32カ所、小見川区51カ所、山田区34カ所、栗源区20カ所の137カ所である。市は地域防災計画に指定区域の警戒避難体制に関する事項を定めるほか、特別警戒区域では、特定の開発行為や建物の構造等に対し規制が行われる。



小見川区事務所

**問** 支所における職員数減により、災害時の防災警備体制はどうなるのか？  
**答** 居住地から最寄りの事務所、避難所への指定配備をして、職員数の不足が生じないよう体制を整えた。

**問** 周辺が寂れる。地域住民の声が届きにくくなるという合併に当たっての住民の不安があるが、急速に本庁・支所方式にすることでますます行政は遠のいていく。市民が主役、元気が実感できる地域経営を基本理念とする行政改革であるなら、地域力の養成が必要と思われるが、その具体策は？  
**答** 地域力、特に大地震等においては、自治体のみでは対応できない。住民との連携体制の強化を目的とした防災訓練の充実を図りたい。さらに、防災情報の共有化を図るとともに、行政協力員へ自主防災組織の設立に協力をお願いしたい。

**問** 当初平成20年度実施を目標に作業を進めて来た検討委員会での進捗状況は？  
**答** 香取市公共交通のあり方を盛り込んだ報告書を3月に作成する予定である。

### 国民健康保険で命を守れ！

田代一男 議員

**問** 全国で国民健康保険の保険料を支払えずに「資格証明書」を交付される人が急増している。その結果、命を落とす人も全国で相次いでいる。病気の人には「資格証明書」ではなく、保険証を交付するようにしているが、香取市において「資格証明書」の交付に至る経過はどうか。また、国民健康保険税の滞納者へのアプローチはどうか。その際、社会福祉課などの関係セクションとの連携は取られているか。  
**答** 昭和62年1月、被保険者間の負担の公平化を図るとともに、悪質な滞納者対策の一環として設けられたもので、介護保険制度の導入時に実効的な対策を講じる観点から義務化された。香取市では、一年間、保険料を滞納している世帯に対し、弁明の機会を付与し、納税課の滞納整理担当者と連絡を密にして、納税相談を実施している。

**問** 把握し、最大公約数的サービスを担う運行を検討している。住民の意向はどの様に反映されるか。  
**答** 検討委員会から各種調査等を踏まえた報告書が提出されるが、社会状況や周辺の状況、市の施策の連携や財政事情等を考慮して事業化に向けて検討したい。

### 子育てお母さんへの 外出支援の充実を

高木 寛 議員

**問** 小さな子どもさんを育てている、お母さん達の外出支援として、ベビーシートが未だ設置されていない公共施設へ是非、設置してほしいとの要望があるが、どのように考えているか。  
**答** 施設を管理する部署及び関係機関と連携を図り、検討したい。



ベビーシート（本庁1階トイレ内）

### 香取市における合併の効果について

高木 寛 議員

**問** 香取市が誕生して二年余り、隣の成田市や神栖市と異なり、財政力の弱い一市三町が合併したことにより、合併特例債や各種補助金等で相当の効果があったと思われるが、具体的に何かお尋ねしたい。  
**答** 文化スポーツ施設等の公共施設の相互利用が可能になったこと、各種事業等が全市的に拡充され、行政サービスの向上につながった。また、専門的部署の設置や専門職が増員され、組織の充実や専門性の向上で高度な行政サービスの提供が可能になった。

**問** 合併によって市民の皆さんに負担増を伴う、デメリットは何か、また、それについて今後市民の皆さんにどのように理解を得るのか。  
**答** 一体性の確立や公平性の観点から、法人市民税、都市計画税、国民健康保険税、下水道料金、水道料金やごみ料金などの統一を進めている。市民負担の統一については、将来の行政需要を見据えること

### 行政機構改革に伴う市民への影響について 河野節子 議員

**問** 合併協定による総合支所方式、地域自治区は有名無実自治区としてのあり方は全く検証されないまま、本庁・支所方式の機構改革組織図が提案され、4月より実施とのこと。職員数の削減により、支所における住民サービスの低下が懸念されるが、本庁が力になる具体的な策は？  
**答** 区事務所には全部門において必要な窓口サービスを残してある。限られた職員を効率的に活用するため、職員を本庁の所属とし、各区における各事務事業の充実を図るなど、市民サービスに努めている。特に保健センター事業の統一と効率的な事業執行が図られることになる。

**問** 支所における職員数減により、災害時の防災警備体制はどうなるのか？  
**答** 居住地から最寄りの事務所、避難所への指定配備をして、職員数の不足が生じないよう体制を整えた。

**問** 当初平成20年度実施を目標に作業を進めて来た検討委員会での進捗状況は？  
**答** 香取市公共交通のあり方を盛り込んだ報告書を3月に作成する予定である。

**問** 全国で国民健康保険の保険料を支払えずに「資格証明書」を交付される人が急増している。その結果、命を落とす人も全国で相次いでいる。病気の人には「資格証明書」ではなく、保険証を交付するようにしているが、香取市において「資格証明書」の交付に至る経過はどうか。また、国民健康保険税の滞納者へのアプローチはどうか。その際、社会福祉課などの関係セクションとの連携は取られているか。  
**答** 昭和62年1月、被保険者間の負担の公平化を図るとともに、悪質な滞納者対策の一環として設けられたもので、介護保険制度の導入時に実効的な対策を講じる観点から義務化された。香取市では、一年間、保険料を滞納している世帯に対し、弁明の機会を付与し、納税課の滞納整理担当者と連絡を密にして、納税相談を実施している。

**問** 把握し、最大公約数的サービスを担う運行を検討している。住民の意向はどの様に反映されるか。  
**答** 検討委員会から各種調査等を踏まえた報告書が提出されるが、社会状況や周辺の状況、市の施策の連携や財政事情等を考慮して事業化に向けて検討したい。

**問** 小さな子どもさんを育てている、お母さん達の外出支援として、ベビーシートが未だ設置されていない公共施設へ是非、設置してほしいとの要望があるが、どのように考えているか。  
**答** 施設を管理する部署及び関係機関と連携を図り、検討したい。



ともに、周知の期間を配慮したい。

### 上水道整備計画について

問 水道は市民の皆さんが生活していく上で、欠かすことのできないものであり、また、一番大切なものと認識している。現在、香取市の上水道施設は大老朽化しており、昨年4月は小見川区で、さらに9月には佐原区で相次いで事故が発生している。早急に整備しなければならぬが、今後における整備計画の概要とそれに要する予算額や財源内訳についてお尋ねしたい。

答 整備・更新に積極的に取り組みたい。城山第二浄水場の更新予算額は、試算では約50億円である。財源は国庫補助金5億円、起債40億円、自己資金5億円と見込んでいます。

問 上水道施設の整備計画に伴う水道料金について

答 料金の計算期間を平成20年度から24年度までの5年間とし、現行料金による収入額を確保することを基本に料金統一を行うものであり、今後5年間はこの料金体系を維持したい。

## 年金天引きの後期高齢者医療制度は中止・撤回を

坂本洋子議員

問 75歳以上を切り離し差別する世界に類を見ない医療制度が始まるが周知不足である。十分な説明を。高齢者にとって保険証は命綱。全額窓口負担の資格証明書の増大が危惧されるが対応は。

答 3月に後期高齢者医療制度の概要、手続き、被保険者証、給付、保険料についての住民説明会を予定している。資格証明書の発行は、千葉県後期高齢者医療広域連合の業務であるが周知不足である。十分な説明を。高齢者にとって保険証は命綱。全額窓口負担の資格証明書の増大が危惧されるが対応は。

問 75歳以上を切り離し差別する世界に類を見ない医療制度が始まるが周知不足である。十分な説明を。高齢者にとって保険証は命綱。全額窓口負担の資格証明書の増大が危惧されるが対応は。

問 75歳以上を切り離し差別する世界に類を見ない医療制度が始まるが周知不足である。十分な説明を。高齢者にとって保険証は命綱。全額窓口負担の資格証明書の増大が危惧されるが対応は。

問 75歳以上を切り離し差別する世界に類を見ない医療制度が始まるが周知不足である。十分な説明を。高齢者にとって保険証は命綱。全額窓口負担の資格証明書の増大が危惧されるが対応は。



小見川城山第二浄水場

## 議員の本会議欠席に関する警告決議の発議案を可決

2月27日の本会議に発議案第1号「議員吉川昭治君の本会議欠席に関する警告決議について」が5名の議員から提出されました。

決議の要旨は、吉川昭治議員発行の香取新報79号(平成20年1月23日発行)の中で、平成19年12月10日に市内で開催されたゴルフ大会に参加した記事が掲載されている。この日は12月定例

本会議開催日であった。この件について、2月27日、木内誠議長、林幸安副議長両名で吉川議員と面接し確認したところ、当日は会議を忘れていた。また、本件について本会議において陳謝の意思はないとのことであった。

こつした吉川議員の行為は、議会軽視であり、規律と品位を著しく欠くものである。よって、深く反省を求めると

結果、全会一致で発議案第1号は可決されました。

問 20年度から始まる子育て支援に関する総合施策の推進の中で検討したい。

答 「冷凍ギョウザ」事件で食の安全が不安視されているが学校給食での使用状況は、食育基本条例制定についての見解は。地産地消の受け皿として米飯給食の拡大を求めると。

問 厚生労働省より販売中止要請のあった中国製の製品は使用していない。まずは食育推進基本計画の策定であり、基本条例は、この中で調査・研究したい。お米は100%香取産米を使用、平成20年度から佐原学校給食センターも炊飯業務委託により週2.5回から3回に実施する予定である。

問 下小野の「油田牧」は江戸時代幕府直轄の牧場跡が区全体の管理で良好な状態で残

問 成田空港発着回数三〇万回への大幅増便と飛行方式の変更で、香取市上空のコース設定が予測されるが騒音拡大への見解は。

問 成田国際空港会社等からの発着回数増の拡大の可能性等の説明を受けていないので、想定での回答は控えたい。

問 財政基盤の確立のため、企業誘致は喫緊の課題です。企業誘致事業として110万円の予算は少ないのでは。事業の目標レベルはどこにおいているか？職員は専任か兼務か？早く効果を出すために専任者としてもらいたい。小見川工業団地の拡充が当面の課題ではないのか？事業推進が総花的にみえる。政策横断的に取り組んでもらいたい。

問 遊休地を収集し、企業等のニーズに応じた情報提供を進め、誘致活動を展開したい。兼任体制で行う。工業用地のあいだに部分についての誘致活動を考えている。施策や事務事業の内容分析を行い、各視点からの評価を行って効果的・効率的な行政財政運営に取り組んでいく。

問 合併後、2年間で人口が

## 企業誘致を積極的に推進してもらいたい

眞本丈夫議員

問 財政基盤の確立のため、企業誘致は喫緊の課題です。企業誘致事業として110万円の予算は少ないのでは。事業の目標レベルはどこにおいているか？職員は専任か兼務か？早く効果を出すために専任者としてもらいたい。小見川工業団地の拡充が当面の課題ではないのか？事業推進が総花的にみえる。政策横断的に取り組んでもらいたい。

問 遊休地を収集し、企業等のニーズに応じた情報提供を進め、誘致活動を展開したい。兼任体制で行う。工業用地のあいだに部分についての誘致活動を考えている。施策や事務事業の内容分析を行い、各視点からの評価を行って効果的・効率的な行政財政運営に取り組んでいく。

問 合併後、2年間で人口が

問 合併後、2年間で人口が

問 合併後、2年間で人口が



下小野地先の油田牧(野馬除堤)

問 1700人も減少しているが、この現象をどのように捉え、どう対応していくのか？合併前に出した人口シミュレーションと現状との差異は？また、減少スピードはどのようなものか？就労人口減少に伴う税収への影響額(5年後、10年後)はどの程度なのか？税収アップの方策として、人口減少歯止めへの具体的な施策は？

問 目標年度の平成27年度と今回の総合計画での推計値と比較すると3148人下回る。また、平成27年度の目標人口に、平成23年に到達するという、非常に早いスピードで人口減少が進んでいる。平成24年度に市民税と地方交付税の総額で約11億円の落ち込みとなる。「にぎわいのまち、子育てのまち創造プロジェクト」を政策横断的に取り組み、限りある財源の中で効果的な施策を展開し、定住人口の減少を抑制したい。

問 現在までの主な適用事業と予算の執行状況について。また、遅れている要因は何か？

問 平成18年度に4事業で10

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？



小見川工業団地

「議会だより」第8号(2月15日発行)に掲載いたしました一般質問の中で、鈴木聖二議員の「行政機構改革の方針や計画について」の問いの部分が脱落がありましたので、該当箇所を加え、次のとおり修正させていただきます。

## お詫びと訂正

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？

問 行政事務や行政組織の統合、集約による人件費や行政コストの削減は、合併の大きな目的の一つでありメリットである。市民サービスの充実を得ながら、速やかに行政機構改革を実行して合併のメリットを活かすべきである。行政機構改革の今後の方針や計画はどのようなものか？



# 予算審査特別委員会から

平成20年度の一般会計及び各特別会計・水道事業会計等の各予算は、予算審査特別委員会で審議しました。その審査内容と結果は、最終日に委員長から報告があり可決しました。報告の中の主な質疑・指摘事項等の要旨は次のとおりです。

## 予算審査特別委員会委員

委員長	金親孝夫
副委員長	奥村雅昭
委員	田代一男
委員	高木典六
委員	眞本丈夫
委員	菱木康夫
委員	久保木宗一
委員	柳田俊秀

## 総務部関連の事項

**問** 機構改革の実施に伴う財政的な効果はどの程度になるか。

**答** 平成19年4月1日と平成20年4月1日の比較で、職員数は25名の減、教育事務所等の5事務所を廃止し、7課の削減を実施する。財政効果として、全会計で比較すると職員給ベースで2億2千万円程の減額となっている。

**問** 時間外手当が2,835万6千円減額されているが、計上の基準とその縮減策は何か。

**答** 平成19年度については給料の約3%を見込んでいたが、平成20年度についてはその3%の約15%を減額し予算計上を行った。縮減策については、時間外勤務の50時間を超える



戸別受信機 (栗源区)

**問** 職員については産業医による相談、担当課長を通じての仕事内容の検討等を実施し、縮減に努めている。

**問** 防災行政無線システムの統合事務の内容は。

**答** 本年度から暫定システムで防災行政無線の統合事務を進めている。これにより、平成26年度以降佐原区以外の戸別受信機は使用できなくなる。これまでの旧市町が使用していた高価な戸別受信機が安いのか、シンプルであるが安価な防災ラジオで無線の受信ができるのか確認し、併せて、平成20年度においてその価格や受益者負担金等も検討し、全世帯への設置が可能か検証していきたい。

**問** 行政協力員報酬の内容は。

**答** 行政協力員報酬に区への運営費補助分も算入されており、交付額に大きな差があった。このことから、報酬のみを支払うこととした。算出は、担当する世帯数に世帯割単価を乗じた額と世帯数の区分による均等割額の合算額とすることに統一した。世帯割単価は、1世帯当たり640円とし、均等割額は、担当する世帯数の区分ごとに100世帯まで1万円、200世帯まで1万5千円、300世帯まで2万円、300世帯を超える場合3万円とすることになった。

**問** 行政協力員報酬に区への運営費補助分も算入されており、交付額に大きな差があった。このことから、報酬のみを支払うこととした。算出は、担当する世帯数に世帯割単価を乗じた額と世帯数の区分による均等割額の合算額とすることに統一した。世帯割単価は、1世帯当たり640円とし、均等割額は、担当する世帯数の区分ごとに100世帯まで1万円、200世帯まで1万5千円、300世帯まで2万円、300世帯を超える場合3万円とすることになった。

## 企画財政部関連の事項

**問** 集中改革プランにより行政改革が行われているが、新年度予算に具体的にどの様に反映されているか。

**答** 香取市みずほ台コミュニティセンターを当該地区へ無償譲渡し、管理経費の削減。指定管理者制度の導入により施設管理職員の減員、給与の抑制と手当ての見直しによる人件費の削減、旧市町間で不均一となっていた公共料金について、その統一を図った。

**問** 一般財源とされている臨時財政対策債の残高等は。

**答** 平成19年度末現在高78億7,089万1千円の見込み額となる。

**問** 行政改革の観点から清掃業務の委託内容は。

**答** 公共施設の維持管理については、庁舎の共用部分を、清掃専門業者へ委託をし、職員の執務室については、執務時間の前後において職員が清掃を行っている。また、敷



無償譲渡されたみずほ台コミュニティセンター

地内の除草等、公用車両の清掃については、定期的に職員が行っている。

**問** 地域振興基金積立金が10億円予算計上されているが、運用方法等は。

**答** 積立額の95%に合併特例債を充当し、この特例債の元利償還金の70%については交付税に算入される。また、基金の運用については預金による運用をしている。

**問** 市税の増減理由は。

**答** 個人市民税の減額については住宅借入金の特例税額の控除、要介護認定者の障害者控除が新たに控除額に算入されたこと。法人税の減額については、税率が標準税率に統一されたこと。固定資産税の増額については、新築、増改築に伴うものであること。軽自動車税の増額については、原油高等により軽自動車の販売が好調なこと。たばこ税の減額については、健康志向によりたばこ消費が鈍化している。

**問** 市税の滞納状況と徴収率の状況は。

**答** 12月の予算査定時において、一般会計の市税に19億

## 市民環境部関連の事項

**問** 各区における防犯灯の電気料金の負担はどのようになっているか。

**答** 佐原区は地元負担、栗源区は市が負担、小見川・山田区は市が負担している地区と地元負担の地区があり統一がされていない。

**問** 防犯青色回転灯登録車は現在何台あるか、運転は誰が行うのか。

**答** 小見川区に3台、山田区に2台、今年度佐原区に1台設置を予定している。車両の運転は、警察署の講習に参加した者が運転できる。

**問** 戸籍電算化によって事務の効率・迅速化が図れるが、これによって職員が減るのか。

**答** 住民サービスの低下にならないように削減を検討したい。

**問** おみがわ聖苑の建設費はどの位だったのか。また、運営費はどの位になるのか。

**答** 建築費は6億6,503万1千円、運営経費については収入を差し引いた不足分について、事務委託をしている東庄町が31%、香取市が69%を負担している。

**問** おみがわ聖苑が香取市の所有となった経緯と佐原区の住民が利用した場合の低価格設定はできないのか。

**答** 昭和44年4月1日から東

庄町、旧山田町から事務委託を受け、施設は旧小見川町が取得したものであり、平成16年からは負担割合を人口割りに戻し、その後香取市の所有になつてきている。料金体系については、平成20年9月頃に香取市東庄町清掃組合と香取広域市町村圏事務組合との統合が予定されているので、その後検討したい。



防犯青色回転灯 (山田区)

**問** 平成17年度から、なのはな苑デイサービスセンター、たまつくり・香西保育所が指定管理者制度で民間委託されたが、利用者数はどのようになっているのか。

**答** なのはな苑デイサービスセンターは、平成19年度は3,900名を見込んでいる。たまつくり保育所は定員120名に対し、常に140名を超えている状況であり、香西保育所は、定員60名の3割を超える状況である。

**問** 民間委託しての財政効果とサービスの検証はどのようにしているのか。

**答** なのはな苑デイサービスセンターは、平成16年度当時の比較で、正規職員と臨時職員の人員費約9,500万円、運営維持管理費約1,500万円の財政効果があった。検証は定期的に計画書等に基づいたヒヤリングを実施している。たまつくり・香西保育所については、民間委託に伴い保育士等は他の保育所へ異動することになり、ただちに人員費が削減されるものではないが、臨時職員の削減、新規採用をひかえるなどの後年度効果はあった。保育サービスの検証は、指定管理者と毎月連絡調整を行っている。

**問** 放課後児童クラブ運営事業は何校で実施しているのか、また、臨時職員賃金2,239万5千円の内訳は。

**答** 佐原区は佐原小・瑞穂小

## 健康福祉部関連の事項

**問** 民生委員児童委員活動促進費749万2千円は、委員の実費弁償なのか。また、一人当たりの活動費は。

**答** 実費弁償であり、一人当たり3,225円の活動費である。

**問** 緊急通報装置は何世帯の高齢者が利用しているか。

**答** 平成20年2月末現在で、佐原区141世帯、小見川区104世帯、山田区27世帯、栗源区13世帯の計285世帯が利用している。平成20年度は328世帯を見込んでいる。

**問** 敬老祝い事業は、区ごとに行われているのか。

**答** 平成19年度は、区ごとに実行委員会方式で実施し、記



の2ヶ所、小見川区は中央小・北小の2ヶ所、山田区は児童館、栗源区は保育所の計6ヶ所で行っている。指導員の臨時職員賃金は、1時間当たり900円である。

問 乳がん検診は受診希望者が多く予約が取れないようだが、今年度の検診予定日数と受診予定者数は。

答 平成19年度はエコー検診640名、マンモグラフィー検診4,072名の受診があった。平成20年度は香取市全体で20日間を予定し、受診人数については実績の1.2倍を予算化した。



敬老祝い事業 (栗源区)

### 教育部関連の事項

問 日本スポーツ振興センター災害共済負担金632万1千円を計上しているが、これですべての事故対応ができるのか。

答 平成20年2月現在で小学校240件、中学校220件の申請があり予算内での対応ができています。

問 小・中学校のコンピューター利用教育について、現在のコンピューター設置状況は。また、小学校は何年生から授

業で使用するのか。  
答 小学校486台、中学校319台の計805台を設置し、特に小学校中学年以上の授業で多く使用されている。

問 栗源区の統合に伴い、統合校の栗源小学校の増改築の内容は。また、通学方法と跡地の利用方法は。

答 増築は栗源小学校の北側に3階建ての多目的ルームと会議室、西側に図工室を建築し、さらに、教室・トイレ等の改修を行う。また、スクールのバスでの通学方法は、栗源区小学校統合準備委員会の中で検討していく。跡地の活用については地域の意見を聞きながら有効な活用方法を検討したい。

問 佐原中学校屋内運動場増改築事業の予定は。

答 平成20年4月に設計に係る入札、11月に設計完了、平成21年1月に着工、プールを取り壊し、武道場を併設した屋内運動場を設ける考えで、平成22年1月に完成の予定を進めたい。

問 社会教育施設整備事業16万4千円の内容は。また、小見川プラザ管理費が半減している理由は。

答 社会教育施設整備検討委員会の委員報酬14万4千円と需用費2万円である。また、小見川プラザは「JAかとり」から賃貸契約で市が借用していたもので、既存の公共施設の有効活用の観点から9月末日を持って移転することに伴い、半年分の管理・運営費を計上した。

問 全国山・鉾・屋台保存連合会総会が6月7・8日に香



統合される澤小学校 (栗源区)

取市で開催される。市のかかりは。

答 総会はこの保存連合会の会員である全国28の文化財保持団体の参加により、佐原中央公民館において開催される。また、市からの補助金は100万円を計上している。

問 学校給食の食の安全指導はどのように行っているのか。

答 教育委員会では各学校給食センターに対し食材の選び方、使い方、調理場の衛生管理等の指導を行っている。また、中国産食材の使用は安全性が確認されるまで控えている。

### 経済部関連の事項

問 一般会計予算のうち、農林水産業費が減少している理由は何か。

答 ふるさと農道整備事業、田園空間整備事業、農道愛護会への償還金補助などが終了したことがその要因である。

問 農地・水・環境保全向上対策への活動支援の状況は。

答 現在、31地区で行っているが、平成20年度は新たに10地区が予定されている。



広域交流拠点整備事業 (親水利用ゾーン)

盤整備事業の進捗状況は。  
答 現在95.5%の同意を得ており、平成21年度の事業採択を目指している。平成20年度は、換地計画や環境影響調査などを行う。

### 建設部関連の事項

問 緊急輸送道路橋梁耐震補強事業の対象となっている市道橋梁の数は。

答 東関東自動車道に架かる市が管理する15橋のうち、8橋が対象となっている。

問 広域交流拠点整備事業費が、平成19年度より若干の予算減となっているがその理由は何か。

答 年次計画の中で平成20年度についてはこの予算となったものである。

問 佐原駅周辺整備事業で、南口駅前広場の整備をどのように計画しているのか。

答 平成20年度は整備に向けての調査等を行う。

業の内容は。  
答 木造住宅の耐震診断費用の2分の1以内、5万円を限度に助成を行うものである。

の交換工事を行っている。  
問 下水道事業特別会計に納期前納付奨励金が計上されているがその理由は。  
答 条例改正によりこの制度

は廃止となるが、現在対象となつていない場合は、今後5年間も継続となるため、この奨励金が予算化されたものである。

## 各常任委員会の審査から

常任委員会は、多様化し、複雑化していく香取市の事務を合理的かつ能率的に調査及び審査するため設置されたもので、本会議で付託された議案や請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた主な質疑及び答弁について掲載します。

### 総務企画常任委員会

問 地域手当の率引き下げの期間を1年間と区切った理由は。また、地域手当については国と県では考え方が違うが、香取市の考え方は。  
答 一年間の結果を見て翌年度どうするか決定したい。地域手当については国の動向を重視し、平成22年度までに0パーセントという方針はあるが、今後職員組合と協議をしていきたい。

問 小見川・山田区の一部行政区域の変更をする理由は。  
答 本件については、関係区の総意に基づいた変更要望の申し出があったものであり、変更することにより支障があるのかどうかを検証をした上で、今回変更を行うものである。

問 行政協力員の報酬の改定は各区の役員との合意形成ができていないのか。  
答 行政協力員協議会で年額・

は廃止となるが、現在対象となつていない場合は、今後5年間も継続となるため、この奨励金が予算化されたものである。

問 後期高齢者医療制度については、新たな制度であり対象者が高齢者であることから

問 福祉環境常任委員会



その制度の周知はどの様に  
するのか。

【答】 3月下旬、各区において  
説明会を実施する。また、パ  
ンフレットを回覧するととも  
に対象となる高齢者には郵送  
によりパンフレット等を送付  
し制度について周知と理解を  
図りたい。

【問】 香取市国民健康保険条例  
の一部改正は、国民健康保険  
法の改正に伴う条例改正であ  
るのか。

【答】 国民健康保険法の改正に  
よるものであり、特例期間を  
考慮した条例改正となってい  
る。

【問】 佐原区と栗源区のゴミ処  
理手数料の統一に伴い、佐原  
区においては大幅な値上げと  
なるが、料金設定の経緯は。  
また、料金改定の住民周知は  
どうするか。

【答】 近隣他市の料金設定を参  
考としながら、香取市として  
の料金設定をした。本条例の  
施行は、平成20年10月1日と  
し、施行までの間において住  
民への周知と理解を図りたい。  
【問】 放課後児童クラブについ  
て、保育時間を午後6時から

6時30分まで30分延長し、こ  
れに係る保育料を徴収するこ  
の事だが、どの様な経緯があ  
ったのか。

【答】 児童クラブの運営にかか  
るアンケート調査の結果では、  
6時30分までの保育希望が多  
く、延長保育を希望した保護  
者の大半の方が保育時間延長  
に伴う料金徴収に理解を示し  
ていただいた。



ちば広域連合だより(後期高齢者医療制度)

### 建設常任委員会

【問】 これまでの各農業集落排  
水処理区に分担金はどの位だ  
ったのか。

【答】 条例上は100分の5を  
乗じて得た額以内の額とする、

### 片野政昭議員逝去



市議会議員片野政昭氏は、  
病気療養のため入院中であ  
りましたが、3月28日に御

家族の手厚い看護のかいも  
なく逝去されました。(57歳)

氏は、昭和58年に佐原市  
議会議員に初当選し6期目、  
その間、議会報編集特別委  
員長、福祉環境常任委員会  
副委員長などの要職を歴任  
され、市政の審議に参画し  
多大なご功績を残されまし  
た。

ここに故人のご冥福をお  
祈りいたします。

となつてはいるが、これまで  
一律10万円の分担金であつた  
ことから、条例上わかりやす  
くするために改正するもので  
ある。

【意見】 香取市市営住宅条例の  
一部改正について、暴力団員  
かどうかの見極めは大変難し  
く、入居者のプライバシーの  
問題もあるため、警察との連  
絡調整を行いながら慎重に対  
応されたい。

### 経済教育常任委員会

【問】 香取市小見川・山田田園  
空間施設の事業概要と事業経  
費は

【答】 総事業費は、4億1,7  
00万円で、財源内訳は国が  
50%、県と市がそれぞれ25  
%の負担割合である。また、  
事業の内容は、農村の持つ豊  
富な自然と伝統文化を再評価  
し、地域の活性化につなげる  
とともに、都市住民との交流  
を図ることを目的としている。

【問】 香取市小見川・山田田園  
空間施設の設置及び管理に関  
する条例中に指定管理者によ  
る管理について規定されてい  
るが、今後の管理については  
どのように考えているか。

【答】 本施設の整備に当たり、  
地域の文化財保存会が整備の  
推進員として関わってきた。  
この方々が文化財の内容や地  
域の状況を熟知していること  
から、今後は指定管理者とし  
て期待できる。このようなこ  
とから指定管理者制度が導入  
できる位置づけにしている。  
意見 せっかく造られた施設  
であるので、有効に利用され  
るよう十分な創意工夫をもつ  
て運営されたい。

## 三つの意見書を 政府関係機関に提出しました

### 原爆症認定制度に関する意見書

【発議案第4号】

本年4月から適用される新  
基準に基づく原爆症認定制度  
を被害の実態に見合ったもの  
とするよう要望するものです。

### 道路特定財源の確保に関する意見書

【発議案第5号】

国においては、現行の道路  
特定財源の暫定税率を堅持  
し、関連法案を年度内に成立  
させるよう強く要望するもの  
です。

### 米価の安定対策を求める意見書

【発議案第6号】

香取市は、千葉県内1位の  
米産地であり、農業を基幹に  
市の振興を図るべく、多様な  
施策を展開しているところで  
す。

平成16年から始まった米政  
策改革の中では、市場原理を  
導入しており、米の長期的な  
価格変動のリスクを軽減する  
ため、所得補償を行う品目横  
断的経営安定対策が創設され  
ました。しかし、市場価格の  
激変緩和措置を欠いていたこ  
とから、今回のような事態を  
招いており、米価格の安定の  
ため、以下について要望しま  
す。

- 一、米価格について、生産費  
ベースの基準価格(最低支持  
価格)を設け、生産原価より  
安くなった場合に、政府が  
介入する制度を設けるとも

## 選任された 各委員会委員・ 各組會議会議員

### 総務企画常任委員会

- 委員長 金親孝夫
- 副委員長 高木典六
- 委員 鈴木聖二
- 委員 鈴木信行
- 委員 林康夫
- 委員 菱木勝義
- 委員 伊藤友則
- 委員 坂部勝
- 委員 藤友幸安
- 委員 林幸安

### 福祉環境常任委員会

- 委員長 宇野功昭
- 副委員長 奥村雅昭
- 委員 田代一男
- 委員 高岡正剛
- 委員 柳田俊秀
- 委員 坂本洋子
- 委員 河野節子
- 委員 木内誠

### 建設常任委員会

- 委員長 小川春雄
- 副委員長 鈴木和彦
- 委員 谷田川充丈
- 委員 高木寛
- 委員 吉川昭治
- 委員 根本太左衛門
- 委員 宇井正一

### 議会運営委員会

- 委員長 菱木康夫
- 副委員長 林信行
- 委員 田山一夫
- 委員 眞本丈夫
- 委員 坂部勝義
- 委員 久保木宗一
- 委員 金親孝夫
- 委員 平松大建
- 委員 明

### 成田国際空港対策特別委員会

- 委員長 田山一夫
- 副委員長 高岡正剛
- 委員 谷田川充丈
- 委員 鈴木聖二
- 委員 高木典六
- 委員 鈴木和彦
- 委員 根本太左衛門
- 委員 木内誠

### 議会報編集特別委員会

- 委員長 高岡正剛
- 副委員長 谷田川充丈
- 委員 奥村雅昭
- 委員 鈴木聖二
- 委員 高木典六
- 委員 鈴木和彦
- 委員 田山一夫
- 委員 久保木宗一



林 香取市 監査委員 幸 安	宇 野 功	宇河金宇林坂菱眞鈴高高鈴 井野親野 本木本木木木木 正節孝 幸洋康丈和 典聖 一子夫功安子夫夫彦寛六二	議 會 議 員 香 取 市 東 庄 町 病 院 組 合	小吉久菱高田林 保 川川木木岡山 春昭宗康正一信 雄治一夫剛夫行	議 會 議 員 香 取 市 東 庄 町 清 掃 組 合	堀増柳坂高林田 越田田部岡 代 一俊勝正信一 博男秀義剛行男	組 合 議 員 香 取 市 東 庄 町 村 園 事 務
----------------------------	-------------	--	--	--	--	---	--

## 3月定例会 上程議案等議決結果

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
議案第1号	平成20年度香取市一般会計予算	原案可決	議案第38号	香取市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第2号	平成20年度香取市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	議案第39号	香取市佐原清掃事務所設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	平成20年度香取市老人保健事業特別会計予算	原案可決	議案第40号	香取市廃棄物の適正処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	平成20年度香取市介護保険事業特別会計予算	原案可決	議案第41号	香取市地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定について	原案可決
議案第5号	平成20年度香取市居宅介護サービス事業特別会計予算	原案可決	議案第42号	香取市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第6号	平成20年度香取市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	議案第43号	香取市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第7号	平成20年度香取市観光事業特別会計予算	原案可決	議案第44号	香取市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第8号	平成20年度香取市下水道事業特別会計予算	原案可決	議案第45号	香取市都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第9号	平成20年度香取市土地取得事業特別会計予算	原案可決	議案第46号	香取市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第10号	平成20年度香取市火葬場事業特別会計予算	原案可決	議案第47号	香取市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第11号	平成20年度香取市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	議案第48号	香取市立小学校設置条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第12号	平成20年度香取市水道事業会計予算	原案可決	議案第49号	香取市小見川・山田田園空間施設の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第13号	平成20年度香取市簡易水道事業会計予算	原案可決	議案第50号	市有建物の譲渡について	原案可決
議案第14号	平成19年度香取市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	議案第51号	香取市小見川社会福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第15号	平成19年度香取市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議案第52号	香取市なのはな苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第16号	平成19年度香取市老人保健事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第53号	千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第17号	平成19年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第54号	香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第18号	平成19年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第55号	香取市市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第19号	平成19年度香取市観光事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第56号	副市長の選任につき同意を求めることについて(千葉市若葉区みつわ台2丁目47番地 黒岩 博明氏)	原案同意
議案第20号	平成19年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第57号	監査委員の選任につき同意を求めることについて(香取市上小堀1240番地 林 幸安氏)	原案同意
議案第21号	平成19年度香取市土地取得事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	発議案第1号	議員吉川昭治君の本会議欠席に関する警告決議について	原案可決
議案第22号	平成19年度香取市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	発議案第2号	成田国際空港対策特別委員会の設置について	原案可決
議案第23号	香取市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	原案可決	発議案第3号	議会報編集特別委員会の設置について	原案可決
議案第24号	市長等の給料月額及び職員の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決	発議案第4号	原爆症認定制度に関する意見書について	原案可決
議案第25号	香取市総合支所設置条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	発議案第5号	道路特定財源の確保に関する意見書について	原案可決
議案第26号	香取市一般職の任期付職員の採用に関する条例の全部を改正する条例の制定について	原案可決	発議案第6号	米価の安定対策を求める意見書について	原案可決
議案第27号	香取市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(香取市斧島4665番地2 栗山 孝雄氏)	原案同意
議案第28号	香取市水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(香取市西田部936番地1 多田 晴雄氏)	原案同意
議案第29号	香取市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(香取市岩部1189番地 佐藤 正躬氏)	原案同意
議案第30号	香取市教育委員会教育長の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	請願第5号	小見川区に香取地域合併協議会で決定された保健センター整備事業(継続、事業実施期間H18~19、概算事業費4億2千2百万円)、及び文化会館整備事業(新規、事業実施期間H19~21、概算事業費17億1千万円)につきこれを速やかに着手されたい請願	継続審査
議案第31号	香取市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	請願第20号外78件	米価を60キ口当たり、17,000円以上とされたいと、政府や千葉県に要望されたい請願	不採択
議案第32号	香取市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	請願第22号外78件	香取市道小見川101号線のスピード違反自動車等取締りのために、オービス等適切な機器を取り付ける等して、交通安全確保に尽力されるよう千葉県警察本部、千葉県公安委員会等関係機関宛に要望されたい請願	不採択
議案第33号	香取市地域集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	請願第24号外77件	合併協議新市建設計画に基づき小見川区に保健センター及び文化会館を速やかに建設整備されたい請願	継続審査
議案第34号	香取市一般廃棄物の処理手数料に係る証紙に関する条例の制定について	原案可決	請願第29号	米価の安定と生産調整に関する請願	不採択
議案第35号	香取市後期高齢者医療に関する条例の制定について	原案可決	陳情第24号	原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書採択の陳情	採 択
議案第36号	香取市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			
議案第37号	香取市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			